

外傷による脱落歯の再植の予後

浦野公成

H.U君（受傷時9歳6カ月）脱落后数時間経過の再植で予後が危ぶまれたが、長めの固定期間(5カ月)で何とか固着。2年経過後あたりから左右の歯と切縁位置にずれが目立つようになってきた。当初は再植歯の骨性癒着と、両側の歯の挺出の為かと思われたが、当該歯が沈下(?)してきたのが原因。4年後の現在、隣接歯との段差が2ミリほどになっている。将来的には前装冠などの補綴が必要になりそう。

開業30年で診療室リフォーム

床材や壁紙の新装以外にこだわった点は、

1. 衝立はスペース的に困難だったので少しでもプライベート感を出すように、チェアユニット間にロールカーテンをつけた。
2. 照明を大部分LEDに変更した。
3. 患者さん用スリッパを殺菌灯付き棚に収納するようにした。
4. 暗室が不要になったのでパソコン用スペースなどに変更した。